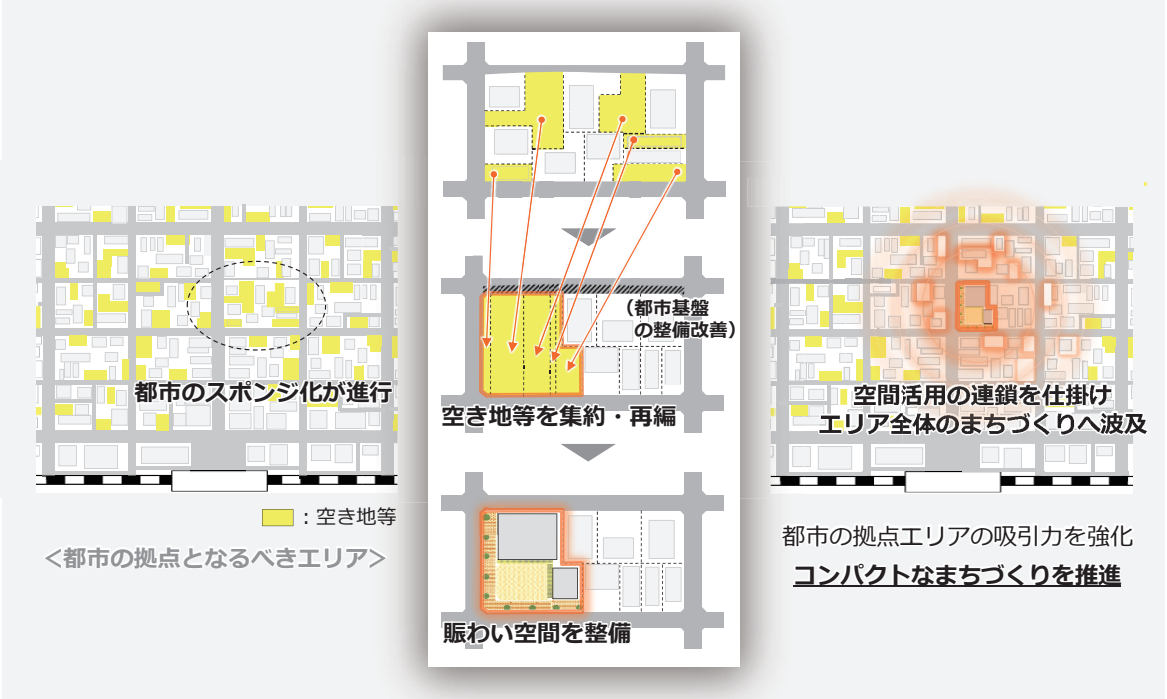
都心にほど近い、便利な暮らし　駅周辺・商店街への機能誘導

・良好な住宅地としての利便性を向上するためには、自宅近くに小売店などの**生活利便施設**に加え、**シェアオフィス、コワーキングスペースなどの働く環境**が整っていることが重要であり、それらの用途を誘導していきます。
・当区は駅の密度が高く、商店街も多く立地しているため、これらの施設を**駅周辺（利便施設集中ゾーン）や商店街に誘導**し、エリアとしての利便性を向上させます。
・保育・福祉施設などの**都市機能を増進する施設の導入と併せた区画再編**（下記イメージ）等により、駅周辺や商店街内の建物更新の活性化を図ります。
・併せて、様々な媒体を活用した**商店街の情報発信、長居公園等との連携**等により人々の利用促進を図り、活性化につなげます。

都市のスポンジ化地区の再生イメージ　～都市の拠点となるべきエリアにおいて～



まちの顔となる都市機能増進施設の導入イメージ

都市内に散在する低未利用な空間

都市機能増進施設の導入による賑わいの創出

【参考】「都市のスポンジ化」地区における誘導施設整備のための市街地整備手法＊
小規模で柔軟な区画整理活用ガイドラインより

※各項目の実現を確約するものではありません。

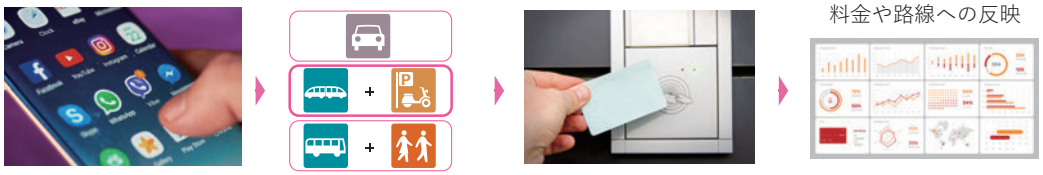
都心にほど近い、便利な暮らし MaaS をはじめとした交通の利便化

・都心に近く、また駅密度が高く自宅から様々なところへ行きやすい地域の強みを活かすために、目的地や時間、用事等に応じて様々な交通手段から適したものを選択できるような交通体系の形成により、住宅地としての利便性を向上させます。

・**MaaS を実装**し、**各種交通モードの情報や料金体系を一元化**し、交通サービスの利便性向上を図ります。

・**利用データを収集・分析して料金・路線設定や時刻表等にフィードバック**し、更なる利便性の向上と効率的な交通サービスの運営を狙います。

目的地への行き方の検索 → 最適な交通手段を選択 → シームレスな支払い → データの収集 料金や路線への反映



MaaS のイメージ

	モビリティ	機能等
基幹交通	鉄道	・最も広域的な移動の幹線として運行 ・駅前広場の整備
	BRT	・速達性、定時性を確保し鉄道を代替する幹線の路線での運行
	路線バス	・既設鉄道路線を補う路線での運行 ・バスの定時性・利便性を向上 ・ターミナルまでの中距離バスなどの需要の調査と運用検討
	グリーンスローモビリティ	・公園内や街路を低速で走行し、地域の顔として運行 ・移動自体が目的となるような体験の供給
	デマンドバス	・駅から目的地までなど、ラストワンマイルの移動手段としての運行
	カーシェアリング	・カーシェア・ライドシェア等の普及 ・モビリティスポットの展開
	タクシー	・公共交通の使いにくい場所や時間帯における移動手段としての運行
	一般車	・駐車場の戦略的配置・誘導によるまちづくりへの寄与 ・狭隘道路の拡幅による安全な走行の担保
	パーソナルモビリティ	・モビリティスポットの展開 ・パーソナルモビリティレーンの整備
	自転車	・モビリティスポットの展開 ・自転車道やフットパス（歩行者や自転車の通行に寄与する小道）の整備
末端交通	歩行	・歩いて楽しいまちづくりの促進 ・緑道・フットパスの整備や歩道の美装化など快適な歩行環境の整備

モビリティ毎の機能等の整理